



Rohan Trading Company Pty Ltd

■本社 www.rohantrading.com.au

住所:24-27 Lambridge Place Penrith NSW 2750

TEL:61-2-4724-1000 FAX:61-2-4730-1132

代表者:ポール・ローハン (Managing Director)

Email:info@rohantrading.com.au

営業部長:ミッチ・ウィリアムズ

対日輸出担当者:中尾敦史

◆ ローハン・グループの商社、食肉全般を取り扱う

◆ 最新の倉庫管理システムを持つグループ企業「フード・ボス社」とタイアップ

◆ 100kg単位の小ロットでも対応、海上コンテナ輸送運賃で対日輸出

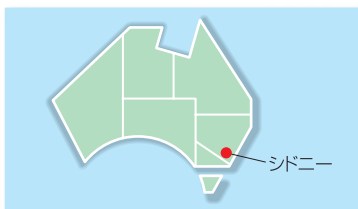
■ 会社概要

商社のローハン・トレーディング社のほか、倉庫管理業のフードボス社 (Food Boss) や投資会社 (Food Boss Investments)、食品会社 (Australian Asian Food Company) などでグループを形成している。ローハン・トレーディング社は1987年の創業。牛肉、羊肉、チキン、ポーク、鴨肉、鹿肉など取り扱い、年商は5,000万~6,000万豪ドルとなっている。取扱量の約60%を輸出が占め、主な輸出先は香港、中国、日本、台湾、フィリピン、インドネシア、タイ、シンガポールなど東南アジアが多い。2006年12月に設立したフードボス社は最新の倉庫管理システムを持ち、冷凍貨物をLCL、FCLで日本市場へ輸送している。ローハン・トレーディング社とこのフードボス社とは一体となってビジネスを行っているため、小口の注文から大口のロットのものまで迅速にユーザーの要求に応じており、グループを形成していることの強みを発揮している。

同社は輸出港のシドニーから1時間と交通のアクセスがよい立地条件にある。また輸出港および東京の輸入港にはそれぞれ信頼性の高い冷凍倉庫と契約、定期便を出している。日本市場へは1995年からグレインフェッド及びグラスフェッドビーフを輸出している。

■ 特色

同社は食肉全般を取り扱うが、牛肉が35%を占める。特筆すべきは、さまざまな食肉類の小口貨物の注文に応じられることである。その背景には、ローハン・トレーディング社が豪州国内の多くのパッカーと長年、信頼関係のあるビジネスを続けていることがある。自社系列内に最新鋭のスト



ック・ポイント (冷蔵・冷凍倉庫および配送センター) を持ったことで、ユーザーから指定を受けた「数量・品質」に応じられる体制を整えたことがユニークなところである。

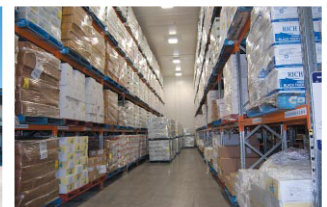
シドニーに位置するこのストック・ポイントは昨年 (2007年) 8月から、それまで空輸に依存していた小ロット貨物を海上輸送による定期便に切り替えることを可能にした。1,000kg単位から15トンの程度までのLCL (小ロット) を混載することで割安なOOCL (海上コンテナ輸送運賃) で対日向けに輸出している。同社はMSA (Meat Standard Australia)、オズ・ミート (AUS-MEAT) の認証を取得。また豪州では大手スーパーのウールワースの品質保証規準を受けている。

フードボス社の冷蔵保管施設は、建物の構造的にも防火材質を用いた壁面であること、またCO₂の排出を抑えたり、雨水を利用したシステムであるなど環境にやさしい冷凍システムの施設として注視されている。

■ データファイル

[年商] 5,500万豪ドル [従業員] 24人 [創業] 1987年

[輸出仕向け率] 東南アジアを中心に60% (香港、中国、日本、台湾、フィリピン、インドネシア、タイ、ニュージーランド、南アフリカ、スリランカなど)

食肉部門担当の
ウィリアムズ氏

ペンリスのストック・ポイント